

酒井重工業

適 用 範 囲		モ デ ル 名		TW504
		適 用 号 機		30101~
		車体質量(空車状態) kg		3260
区分	検 査 箇 所	運用項目 ※測定条件、方法	単 位	検 査 基 準 値
エ ン ジ ン	エンジン本体	回転速度ハイアイドルリング ローアイドルリング (冷却水温) (作動油温)	min ⁻¹ min-1 ℃ ℃	2470 1 (80) (80)
		潤滑油圧 (油 温) (回転速度)	kPa (kgf/cm ²) ℃ min ⁻¹	300~440 (3.0~4.5) 暖気後 2470
		弁すき間 吸気弁 排気弁 (測定時の条件)	mm mm	0.18~0.22 0.18~0.22 (冷間時)
		圧縮圧力 (冷却水温) (回転速度)	kPa (kgf/cm ²) ℃ min-1	2950~3230 (30~33) (暖気後) (290)
		最高走行速度 (測定方法・条件)		10 —
油 圧 ・ 走 行 装 置	油圧ポンプ	ポンプ吐出量 ポンプ吐出圧 (油 温)	L/min Mpa ℃	64~67 34.5 50±5
		ミッション潤滑油圧	kPa (kgf/cm ²)	— (—)
	クラッチ又は トランスミッショ ン油圧	クラッチ油圧	kPa (kgf/cm ²)	— (—)
		ミッション油量	℃	—
		エンジン回転速度	min-1	—
	プロペラシャフト 又はドライブ チェーン	シャフトカップリング ボルト締め付けトルク	N・m (kgf・m)	— (—)
		チェーンたるみ量 チェーン押し付け力	mm N (kgf)	— — (—)
		HST側ミッション	MPa (kgf/cm ²)	34.5 (350)
	ホイール又は タイヤ	油圧回路のリリーフセット圧 油 温	℃	50±5
		ホイールクリップナット 締め付けトルク	N・m (kgf・m)	186 (190)

振動ローラー(コンバイン型)

適 用 範 囲		最 大 荷 重 t		
		型 式		1TW74
		適 用 号 機		30101~
区分	検 査 箇 所	運用項目 ※測定条件、方法	単 位	検 査 基 準 値
操 向 装 置	最小旋回半径	最小旋回半径又は最大切り角度	m 度	4.3 —
	パワーステアリン グ装置	油圧回路のリリーフセット圧力 油温	MPa (kgf・m) ℃	14.4 (146) 50±5
制 動 装 置	走行ブレーキ	HSTネガティブブレーキの場合は その旨を表示		HSTネガティブ (駐車ブレーキ兼用)
		ペタル遊びのストローク	mm	—
		踏込みストローク又は踏込み角度	mm 度	— —
		制動能力(制動距離：以内)	m	5
		制動初速度	km/h	(10)
		[ドラム式] ドラムとライニングのすき間 ドラムの内径 ライニングの厚さ バックプレート取付けナット締 付トルク	mm mm mm N・m (kgf・m)	— — — — (—)
		[ディスク式] ディスクの厚さ パッドの厚さ ディスク取付ナット締付トルク	mm mm N・m (kgf・m)	— — — (—)
	駐車ブレーキ	制動能力(停止状態保持角度) レバー操作式、スイッチ操作式は その旨を表示 レバーストローク ドラムとライニングのすき間	度 mm mm	11.3 (スイッチ式) — — —
		防振ゴム	N・m (kgf・m)	108 (11)
		起振装置	MPa (kgf/cm ²) ℃	12.7 (130) 50±5
	特 記 事 項		機械形式	振動ローラー (コンバイン型)
			エンジン形式	クボタD1703-DI-K3A

注) 数値は新車基準値を示す